



滋賀県レイカディア大学米原校

サポート隊通信



米原校サポート隊 PR版

平成28年8月25日 第8号

青春よもう一度!

在校生・卒業生の成果発表

大学祭開催

平成28年7月20日から22日までの3日間、米原市の県立文化産業交流会館で滋賀県レイカディア大学米原校大学祭が開催されました。

在校生のテーマであります『ともに学び、ともに遊び、ともに生きる』を合言葉に園芸学科・北近江文化学科・健康づくり学科の3学科1年生2年生101名の作品展示・学習成果発表・紙芝居上演・体験コーナー・江州音頭・詩吟等、卒業生参加のテーマは『明るく、仲よく、元気よく!』をもとに作品展示・地域貢献活動の取組・余興・子供ゲーム等が実施されました。来場者にはプレゼントとして花の苗・竹とんぼ・猫の値付けコースター・お手玉・キーホルダー等が配られました。

在校生は学年毎・学科毎にそれぞれのスローガンを元に学習成果のパネル展示とステージ発表が行われました。

体験コーナーはハガキのぬり絵・粘土細工・ペットボトル工作・体力測定・トールペイント・子供ゲーム等です。余興として日頃のボランティア活動演技の正調南



京玉すだれ・よし笛・日本舞踊と銭太鼓・フラダンス・レクレーションダンス等が演じられました。



校「卒業生 趣味の作品展示」



初めてレイカディア大学同窓会が各支部概況のパネル展示をしました。

大学祭の企画・準備・打合せ等に尽力されました在校生の文化委員会・各学科長・役員またサポート隊の大学祭部会・各部会及び事務局の皆様にご感謝申し上げます。

在校生・卒業生の活動！

「37期園芸学科の紹介 楽しかった事・身に着けた事など」

37期園芸学科 宮川 好由

早いもので、レイカディア大学に入学してから2年が過ぎようとしています。

私の入学の動機は、会社の先輩の勧めでしたが、改めて園芸学科の皆さんの入学のきっかけを読み返してみると、ボランティア活動などの地域貢献から自分で庭木や野菜の世話をしたいまで様々です。しかし、レイカディア大学の魅力は、何と言っても新しい事への挑戦や勉強、それと人的交流を目的の仲間づくりが一番だと思います。



公開講座に来て、“これほどまでに生き活きと活躍し、自分の時間を楽しんでおられる後姿に感動した”とのコメントを書かれている人も見つけました。

これまでに必修講座と選択講座の授業で、色々な先生方から教わった私のノートは4冊目になりました。

今一度読み返して、生涯の宝物にするつもりです。必修講座では、人間理解・郷土理解・社会参加といった学習領域での講義をしていただき、大いに自分の視野が広がりました。選択科目では園芸学科での校内と校外授業がありましたが、やはり校外授業がいつも新鮮で、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。園芸学科の文字通り、樹木の植樹から伐採・剪定まで幅広い講義をしていただきました。時には間伐材を使っての工作で、子供の頃に戻ったようなワクワク感を味わいました。このような和気あいあいの授業を、もっとたくさんの方々に知っていただくためにも、サポート隊の使命は重要であると思っています。



選択学科「紙芝居」の作成から公演 奮闘記

37期北近江文化学科 奥 長 裕 幸

2015年12月11日(金)「紙芝居は、地域文化を創り出します。」今関先生の第一声で授業が始まりました。サポート隊36期の協力を得ながら、2016年4月22日、旗揚げ公演に向けて全員参加を合言葉にスタート。



37期生の「紙芝居」制作作業は3回目には概ね完成した人、まだ構想を練っている人、4回目の時、構想が難し過ぎ、一からやり直す人等、全員が苦労に苦労を重ねながら、2月19日(5回目)16人中10名が試演までこぎ付け、3月11日(6回目)5名が完成、遂に3月25日(7回目)で全員完成。上演時間も全員4.5分以内と先生方の適切なアドバイスと、皆の熱意が実を結んだ結果だと思います。4月22日午前中おつみ認定こども園で2公演。午後、近江地域福祉センターで、1公演を上演し、最後の挨拶で、「今回16品中4作品しか紹介できませんでしたが、

「また来とくれ」と言うお言葉を頂戴し、感動しながら帰校しました。



共に汗を流し親睦を図り自然の大切さを学ボランティアの日

愛知川河畔林の整備

第37期健康づくり学科 吉田 勤二

6月20日レイカディア大学米原校37期生の必修講座『ボランティアの日』として、校外学習を行いました。場所は東近江市阿弥陀堂町の愛知川西岸で葉枝見橋近辺で新装なった橋のためと、愛知川河畔林の愛林活動の一環として枯竹等の伐採・搬出作業であります。当日は天候もよくスタッフの準備も万全で予定通り8時50分には参加者の確認を行い9時作業開始13時タケノコ狩り



開始、14時閉会式で無事終了しました。初めて?作業される方、プロ顔負けの熟練作業者?どなたもこなたも流した汗レイカディア建学の思いにひとつとなったものと見受けました。黙々と作業を行い終了した河畔林のきれいな出来栄えに作業者一同感動を得ました。作業を通じて互いの親睦を図り自然の大切さを体験してもらう一日となりました。普段学校では見られない笑顔と真剣なまなざし、それにお世話になった地域の方々、貴重な思い出となりました。参加のみなさんお疲れ様でした。

レクダンスクラブの活動紹介

37期健康づくり学科 木村 莉女

37期北近江文化学科 勝田 裕市

レクダンスクラブは、37期生：約14名、38期生：約10名、サブリーダー(卒業生)：約15名、(男性：約14名、女性：約25名)で、必修講座の授業後、午後3時～午後4時30分まで、文産会館の練習室1で、年約20回程度練習をしています。参加者は毎回、大体約20～25名程度です。

指導して下さるのは、西川先生、篠田先生、米原校卒業生のマイ・青春クラブの方々です。



レクダンスは、皆さんがよくご存知の懐かしい歌に合わせ、踊りやすく振り付けされたダンスです。クラブの皆は高齢ですの



で無理をしないように、怪我をしないように努めています。この約90分間は世の中の嫌なことを忘れ、昔の若い学生時代に戻った気持ちになって、適度な運動、適度な汗、適度な疲れ、そして適度なときめきを感じつつ、楽しく踊り、明日からの活力になってくれることを信じ、次回の練習日を楽しみにしているこの頃です。

パソコン教室開催!

広報・情報部会 川村 護

第4期サポート隊広報・情報部会は在校生37期38期生が学生生活でスキルアップに役立てられるようにパソコン教室を2回に渡って開催しました。第1回は38期生情報委員対象のホームページビルダーの講習会です。平成27年11月5日、11月12日の二日間米原公民館で開催しました。参加者は情報委員を含め14名の在校生とサポート隊から講師、アシストとして5名参加しました。この講習会で得たスキルと自宅での練習を重ね、38期情報委員は各学科のホームページを平成27年年末までに立上げ都度更新をして頂いています。各ホームページから皆様の楽しい学生生活が見られます。

第2回目は在校生の強い要望でパワーポイント講習会を平成28年3月18日米原公民館で開催しました。参加者は情報委員を含め32名の参加とサポート隊から講師・アシストとして6名参加しました。



在校生の学習成果発表会・地域活動発表会・課題学習発表会等は講習会で修得したパワーポイントのスキルを思う存分に発揮され素晴らしい成果発表会が期待できそうです。講習会終了後はお礼のメールを在校生から数通頂戴しています。

卒業生からの便り

33期健康レクリエーション学科
宮田 郁子

楽しかった！レイ大の2年間。シニアになってからの多くのガールフレンド、ボーイフレンドを得た。幅広い分野を学ぶ必修講座は勿論、健康の分野の学びからは、動かさないと衰える運動器の総合点を高める意識を持ち、生活活動の質の向上の大切さを。レク分野では、楽しい自分になれる内面を充実させるメニューを数多く学んだ。クラスの歌・創作ダンス各2曲も作成。卒業



後も学びを活かそうと県社協に“グループ燦燦”として登録し、ボランティア活動を通じ社会に繋がり、生き生きと楽しく過ごしている。忘年会・新年会・キャンプ・小旅行は勿論、料理教室・パソコン教室・AED講習など・・・毎月米原公民館に楽しく集います。是非入学を。お仲間になりましょう。

レイカディア大学同窓会 近江八幡支部の紹介

35期北近江文化学科 川村 護

近江八幡支部組織は昭和55年12月7日の総会で設立されました。(設立時の名称は滋賀県老人大学校比牟礼同窓会) 同様にレイカディア大学同窓会組織が設立され共に今年で36年目となり、輝かしい歴史の重みと先輩諸氏の尽力が感じられます。この近江八幡支部の先輩の活躍でレイカディア大学の発展と同窓会本部の礎が築かれたと言われています。

近江八幡支部の同窓会員数は平成28年5月30日現在192名です。事業活動は総務部、研修部、保健体育部及び広報部に分かれそれぞれが年間計画に基づいて事業計画の企画立案・実施しています。例えば保健体育部は年2-3回のグランドゴルフ大会、マレットゴルフ大会、ウォーキング・ハイキング等、研修部は会員の作品展、1日バス研修旅行、文化講座、料理教室等、総務部は定期総会、記念講演会、懇親会、新入生歓迎会、新年会等を実施、広報部は毎年会員の投稿をもとに歴史ある會報の発行を継続しています。今年で35号となり、



レイカディア大学同窓会近江八幡支部主催
平成28年度第1回親睦グランドゴルフ大会
平成28年5月25日 津田運動公園



長命寺港琵琶湖畔での美味しい手作りカレー



粕渕先生による「湖国の食文化」の記念講演

、本部の會報より2年長い歴史を刻んでいます。インターネットの媒体を通じて近江八幡支部の活動をホームページで公開しています。毎月何かの事業を企画立案し、会員の親睦を深め、楽しいシニアライフが送れるように共に健康の維持向上に努めています。近江八幡市在住の在校生の皆様 レイカディア大学卒業後は是非同窓会近江八幡支部に入会して頂き、共に楽しいシニアライフをおくりましょう。お待ちしております。

滋賀県レイカディア大学米原校

サポート隊通信

平成28年8月25日第8号

発行：滋賀県レイカディア大学米原校サポート隊
(広報・情報部会)

□米原市下多良 2-137 (県立文化産業交流会館)
滋賀県レイカディア大学米原校内

□電話：0749-52-5110

編集後記

サポート隊通信第8号は『レイ大米原校をアピールしよう』をテーマに在校生の学生生活で楽しかった事・身につけた事・サポート隊の支援活動・卒業生の自主的な取組・及び同窓会支部の事業活動等を報告編集しました。

